



晩秋の境内 撮影：鈴木 忠良さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」

平成30年度決算 全ての会計を認定

各施策に向かって
予算が執行されたことを確認

この議案は、全ての市民が障害の有無によって分け隔てられることのない共生社会の実現を目的に、市事業者および市民が障害者およびその家族に対して不当な差別的取り扱いをしてはならないこと、市事業者が障害者の求めに応じて合理的配慮の提供をしなければならぬことなど、必要な事項を定めるものです。所管する委員会の審査では、活発な議論が展開された。主な質疑は「日野市独自

障害者差別解消 推進条例の制定



のアピールポイントは何か」などでした。主な意見は「合理的配慮の義務化と家族への差別禁止を掲げていることは先駆的であり今後の取り組みに期待する」などでした。この議案は最終日の本会議で採決され、全会一致で可決されました。
(令和2年4月1日施行)

平成30年度の、日野市一般会計、5特別会計(国民健康保険・土地区画整理事業・下水道事業・介護保険・後期高齢者医療)、市立病院事業会計のそれぞれの決算について、特別委員会を設置して慎重に審査し、最終日の本会議において、全て認定しました。

一般会計の歳入決算額は、681億9千95万円(前年度比2.9%増)、歳出決算額は665億7千941万円(同5.1%増)となりました。

5特別会計及び市立病院事業会計の歳入決算額は、515億5千768万円(前年度比4.3%減)、歳出決算額は、514億3千821万円(同4.3%減)となりました。

詳細については、2、4面をご参照ください。

定例会

令和元年第3回

令和元年第3回定例会は、9月2日から9月27日まで開催しました(下表参照)。この議会では、合計48件の議案が慎重に審議されました。また、一般質問は23人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

会議の開催状況 (報告)

令和元年第3回定例会は、このように行われました(主なもの)。

本会議		委員会					本会議		
9/27	9/24	9/18~20	9/17	9/13	9/12	9/10	9/5	9/4~6、9~10	9/2
<p>↓6面参照</p> <p>採決 この議会で審議した議案・請願について採決。</p>	<p>↓2、3面参照</p> <p>特別会計決算特別委員会 平成30年度の5特別会計と市立病院事業会計の決算を審査。</p>	<p>↓2、3面参照</p> <p>一般会計決算特別委員会 平成30年度の一般会計決算を審査。</p>	<p>環境まちづくり委員会 環境や産業、まちづくりなどに関わる議案9件と請願1件を審査。</p>	<p>民生文教委員会 福祉や教育、市税などに関わる議案11件を審査。</p>	<p>企画総務委員会 市役所の運営などに関わる議案19件と請願3件を審査。</p>	<p>議案上程 市長が、議案12件を提出。</p>	<p>請願上程 4件を所管委員会に付託。</p>	<p>↓4、5面参照</p> <p>一般質問 5日間にわたり、23人の議員が38項目を質問。</p>	<p>市長の行政報告 前回議会以降の主要な事項を市長が報告。 議案上程 市長が、議案35件・報告7件を提出。 採決 一部の議案を採決。</p>

決算を認定

予算は正しく使われたのか？ 成果をあげられたのか？

？ 決算の認定とは 予算が収入と支出の見積もりであるのに対し、決算は収入・支出の結果です。決算の認定とは、予算がどのように使われ、いかに成果を上げたのかを議会が市民の立場に立って審査・判定し、適正であると認めることです。

国民健康保険特別会計

質疑

- ①国保運営協議会が担っている役割と人員構成メンバーを問う。
- ②微量アルブミン尿検査業務委託の制度について成果を問う。
- ③高額療養費の推移について問う。
- ④広域化に伴う市民からの不安の声はあったか。
- ⑤高額療養費貸し付けについて、26年からの激減の分析を問う。
- ⑥保険税額一人当たりの平均を問う。また加入者の平均所得を問う。
- ⑦健康講座を実施委託について、講座内容、また、参加者へのアプローチを問う。

意見

- ①運営協議会の存在が、知られていない。担っている役割を見直してほしい。ルールの見える化の取り組みを要望する。
- ②都や国に対して国保の構造的な問題の解決を要望する。
- ③国保の地方財源問題に地方自治体を巻き込んでいる。
- ④市の保険事業の拡充を評価し、期待する。

後期高齢者医療特別会計

質疑・意見はありませんでした。

解説は『広報ひの』に

令和元年度決算内容の解説は、「広報ひの11月1日号」の2ページから4ページに掲載されていますので、併せてご参照ください。

区画整理事業特別会計

質疑

- ①土地区画整理組合への多額な助成金は適正だったのか。
- ②平成30年度の市施工4地区の進捗状況と5か年計画の目標値について問う。
- ③組合施工の助成要綱が2回にわたって書き換えられているが、どういう内容に変わったのか。

意見

- ①豊田南での廃棄物処理問題について、具体的な資料の提出をいただき、しっかりとした説明責任を果たして欲しい。
- ②理事長相談役の問題を機に、日野市の区画整理を変えて欲しい。
- ③代行買収の一連の経過が不透明で責任は重い。是正が必要。

下水道事業特別会計

質疑

- ①普及率100パーセントを目指す中で、技術の進歩により区画整理の進捗を待たずに先行して施工できる方法はあるのか。
- ②平成29年の台風21号による新井地区の浸水被害問題に対する平成30年度以降の対策について問う。

意見

- ①下水道が整備されていながら未接続にして、U字溝に流している人がいる。東京都と市が協力して指導することを要望します。

市立病院事業会計

質疑

- ①初診料加算の前後の外来者数を問う。
- ②3・6協定の周知と取り組みについて問う。
- ③会計年度職員に対する対応が、12月定例会に上程するのはなぜか。
- ④救急車・救急からの病床利用を問う。
- ⑤オストメイトのストーマの災害時対応について問う。
- ⑥認定看護師資格を持っている人の分野別を問う。
- ⑦DMATの人数、過去3回の出場の派遣数を。

意見

- ①病院の医師が足りないのであれば、院長に獲得努力してもらうべき。
- ②病院の経営実態を調査して、健全なものにしてほしい。
- ③ハラスメント問題の漏洩や隠蔽は大きな問題。

介護保険特別会計

質疑

- ①介護資格取得費補助金の今後拡充の予定を問う。
- ②在宅療養の1年間の成果と課題について問う。
- ③介護の利用者負担が2割から3割になり、利用を控える人が増加しているが、市の認識を問う。
- ④介護資格取得の目標人数はクリアしていたか。
- ⑤事業所の登録数を問う。

意見

- ①ニーズに対する対応に期待する。
- ②生活援助スタッフの3年後を見据えた人材育成に期待する。
- ③国が目指す30日以内の介護認定に向けて努力してほしい。
- ④介護保険料値上げによる負担増はもつてのほか。現場に応じた介護保険の改善を求める。

皆さんからの



第3回定例会では、4件の請願が新たに提出され、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

付託先	請願の件名	結果
企画総務委員会	CV22オスプレイなどの危険な低空飛行、夜間無灯火飛行などから市民の安全を守るために、米軍用機に日本の航空法の適用を求める請願	不採択
	沖縄県民投票の結果を大切に受け止め、対話による解決を求める意見書を国に提出することを求める請願	不採択
	市民の意見も聞かずに提案する使用料・利用料の値上げ条例案を継続審議とし、市民・利用者の声を聞き再検討することを求める請願	不採択
環境まちづくり委員会	プラスチック類ごみ分別収集で有料プラ袋の使用をしないことを求める請願	不採択

請願や陳情の提出方法は、日野市議会のホームページにも掲載しています。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

賛成

平成30年度決算は、経常収支比率が100となっており、財政は厳しい状況ですが、市の借金にあたる臨時財政対策債は使わずに考えています。行政改革と財政改革についても特効薬は無く、乾いた雑巾を絞るような努力が必要であり、その進め方は、一歩一歩確実に前進」を望みます。

意見は述べます。評価する項目は①市税と徴収の三多摩トップクラスを維持していること②ブロック塀の点検、台風による自然災害などの突発的な対応③片用車のドライブレコーダー全車装着④期日前投票所の新規開設の準備⑤保育所の新規開

設による待機児対策などです。要望事項としては、①片用車事故防止に向けた運転講習会の実施などの取り組みの継続②チームひの保育の質など保育環境の更なる向上③街路灯のLED化の評価実施です。これからはトップダウンではなく、職員自身が気づき取り、取り組む工夫が必要であり、その手法として事務作業の改善サークル、ベンチマークなどの新たな取り組みを提案します。市民が満足するより効率の良い市政運営を行い、項目によっては国や都の予算だけでなく市独自の予算立てをする中で市民に寄り添った事業を展開することを要望します。

反対

決算不認定の理由を2点述べます。1点目は、第5次日野市行財政改革大綱実施計画を推進し進めるという方針のもとに支出された決算であるという点です。昨年「日野市手数料、使用料等検討委員会報告書」が提出されました。個々に見直しを行っていくための基準とすることで、市民の意見も聞かす、合意や理解を得る努力も省き、市民への負担を押しつけています。

もう1点目は、住民の合意を得ないままに進めてきたごみ処

理広域化のためのみ搬入路を北川原公園内に建設する工事を強行したという点です。そういう改善点を得る努力も省き、市民への負担を押しつけています。もう1点目は、住民の合意を得ないままに進めてきたごみ処

賛成

平成30年度決算では、人口減少と高齢化がさらに進み、税収の減少、社会保障関連経費の増大、施設長寿命化など、将来に向けて財政状況が一層厳しくなることを示しました。市を取り巻く状況を背景に、主な項目について意見を述べます。

①特養ホームと社会教育センター1竣工による医療と福祉の機能連携を評価②住民情報システム共同利用及び人事総合システム再構築を評価③費用対効果で事務改善を要望④振り込め詐欺防止対策自動通

話録音機貸与を評価④子育てひろば利用時間延長や日曜日開所を評価⑤民間認可保育園・小規模保育園整備を評価⑥情報システム共同利用及び人事総合システム再構築を評価⑦費用対効果で事務改善を要望⑧振り込め詐欺防止対策自動通

賛成

平成30年度決算では、経常収支比率が97・7％に達し、前年度7・8ポイント悪化し、臨時財政対策債を含めた数値は100%になりました。少子高齢化の社会背景を考えると、財政の健全化は今後数十年の単位で避けて通れない課題であり、将来に渡って持続可能な自治体として日野市を発展させていく決意を共有したい

情報システム共同利用及び人事総合システム再構築を評価⑦費用対効果で事務改善を要望⑧振り込め詐欺防止対策自動通

お口の健康診査対象年代拡大を評価⑧プロトタイプ配置を評価⑨補助制度周知を評価⑩道路舗装・補修計画前倒しでの実施の要望⑪土砂災害ハザードマップ配布を評価⑫防災ラジオ導入を要望⑬児童クラブ受入れ枠拡充を評価⑭教職員出退勤タイムカードの導入とスクールサポートスタッフ配置を評価⑮学校トイレ改修を評価⑯現場ニーズに応じた対応を要望

一般会計決算の認定に賛成か、反対か

～各党派の総括意見(要旨)～

※無党派議員の賛否表明…賛成2人・反対2人

会計別	歳入	歳出	前年度比
一般会計	681億9,395万円	665億7,941万円	2.9%増
特別会計	515億5,768万円	514億3,821万円	4.3%減
国民健康保険	165億4,562万円	164億5,117万円	14.3%減
土地区画整理事業	37億9,266万円	36億1,769万円	2.0%増
下水道事業	44億9,404万円	44億2,485万円	5.8%減
介護保険	134億4,803万円	132億5,348万円	4.2%増
後期高齢者医療	43億5,820万円	43億3,187万円	3.7%増
市立病院事業	89億1,914万円	93億5,915万円	5.0%増
			6.6%増
			1.3%減
			5.8%減

(注)金額は、各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

次回は11月29日開会

令和元年 第4回定例会(予定) 傍聴にお出掛けください。

> 午前10時に開議する予定。
> 一般質問の発言順は、11月26日(火)に決定し、市議会のホームページで公表。

Calendar table showing dates from 11/24 to 11/30 with meeting topics like '本会議 一般会問' and '常任委員会'.

請願の提出 定例会初日(11月29日)の正午までに提出された請願は、上表の日程(変更される場合あり)の中で審議されます。詳しくは、議会事務局へ。



親子でたき火

撮影：野村 明雄さん

日野市観光協会主催
「伸びゆく日野市写真コンクール」
特選(日野市議会議長賞)

令和元年第3回 定例会で議決した議案

下表のように、市長提出議案47件、議員提出議案1件が審議・議決されました。(議案名は、一部要約しています)

賛否の分かれたもの



Large table listing 48 proposals with columns for '議案名', '会派名', and '本会議結果' (Agreed/Disagreed).

*議長は、賛否の表明に加わりません。

全会一致で可決したもの 「承認」「同意」を含みます。

Table listing 20 proposals that were unanimously approved, such as '平成30年度下水道事業特別会計決算' and '障害者差別解消推進条例の制定'.